

令和3年度 事業計画

I はじめに:「魅力あるシルバー人材センターの実現に向けて」

昨年度は、新型コロナウイルスに明け暮れた1年であったと言っても過言では無いくらい、日本のみならず、全世界が感染拡大防止のための大型財政拠出をしたものの、出口の見えない状況が続いています。一部の業種を除き多くの企業は業績悪化となり、少なからずシルバー人材センターの業務にも影響が続いています。事業計画を作成するにあたり、従来通りの計画では運営の継続が厳しくなるものと思われまます。

こうした環境下、シルバー事業を運営するためにどのような方針を立てるかは非常に重要です。

先ず、有効求人倍率が大きく落ち込んでいる中、足元を見るとシルバー人材センター事業は企業業績にリンクして縮小傾向にあると思われまますが、一方、2010年の現役世代(20歳~65歳)人口は約7500万人でしたが、2030年には6300万人と約1200万人減少すると見込まれており、将来において労働力不足が懸念されています。

高齢者が増加する中、社会保障費の増大を抑え、現役世代に極力負担を掛けずに生涯現役社会を実現するため、働きたいと願う高齢者の就業率を高め、地域社会に貢献することは、シルバー人材センターの重要な使命です。

そのために、縮小均衡するのではなく、これからの人口構造を見据え、with コロナ時代を考慮した就業先開拓を会員拡大と並行して推進してゆくことが求められると考えまます。

桑名市シルバー人材センターにおいては、その具体的な計画・推進する為に、人的投資を含めた就業先開拓に注力しまます。

昨年実施した「会員調査」をベースに、具体的にどのように就業先開拓をするのか。又、会員拡大をどのように(特に女性会員)行うのか。会員満足度アップのために、何をやるのか。総括的に実施プランを策定して推進しまます。

安全対策に関しては、事業を安定的に運営する観点からあらゆるリスクに対して対応できるアウトラインを決め実施してゆきまます。

そこで、昨年度同様、「魅力あるシルバー人材センターの実現に向けて」、以下の重点項目に取り組まます。

Ⅱ 令和3年度事業実施計画

1 コロナ対策の徹底

令和2年度に策定した「新型コロナウイルス感染防止マニュアル」を徹底して、種々の施策に取り組めます。

- ① 会員向けマニュアル
- ② 事務局マニュアル

会員向けマニュアルを全会員に配布して、日常の対策から就業先で発生した際の対応、又、各種イベントを計画する際の基準等安全を担保することを最優先にします。

2 会員拡大への取組

シルバー人材センター事業の成果を高めるためには、説明会の回数を増やす等の対策だけではなく、入会した会員が希望する仕事があり、又、入会して良かったと思えるような魅力ある組織であることが重要であり、シルバー人材センターが地域社会からの期待に応え、存在感を高めていくためにも必要不可欠です。

(1) 入会促進への取組

- ① 昨年度実施を見送った地区説明会を市内16ヶ所全地区に拡大して開催する
- ② 毎月1回、ハローワーク桑名での就業相談会を継続開催する
- ③ 会員へ新入会員拡大報奨制度による新入会員紹介を呼びかける
- ④ ORITURU 新春号の市内全戸配布による市民への会員募集案内を掲載する
- ⑤ ホームページにシルバーの魅力を掲載する
- ⑥ 女性部会を新設し、女性会員拡大・就業先拡大を図る
- ⑦ 昨年度開催を見送った講習会等の開催を充実させる(1回/月開催を目指す)

(2) 退会抑制への取組

- ① 未就業会員へ就業情報を提供するとともに、個別に就業相談を実施する
- ② 互助会による同好会活動、ボランティア活動等会員間の活性化を図る
- ③ 会員へのゴールド会員制度、夫婦会員半額制度の周知に努める

3 事業の普及啓発活動

市民や事業所等へシルバー人材センター事業を広くPRすることにより、シルバー人材センターへの理解を深めていただき、会員拡大、就業拡大につなげていきます。

- ① 各種イベントへ積極的に参加し、シルバー事業の周知に努める
- ② 地区組織による地区別、ブロック別のボランティア活動を実施する
- ③ ホームページに就業中の写真等を取り込み、市民が理解しやすい内容に編集する
- ④ 地域へのシルバー事業啓発を目的に、週1回、「シルバー朝市」を引続き開催する
- ⑤ 公共施設等に事業の啓発用チラシを設置する
- ⑥ シルバーの魅力発信のため、マスメディアの活用を進める

4 就業拡大への取組

シルバー人材センター事業を拡大するうえで就業機会の確保・拡大は会員拡大とともに重要なテーマです。その中で、新規就業先開拓は事業拡大の要です。会員のニーズに合った就業先の確保・提供するため、就業開拓に取り組めます。

- ① 新たに新規就業先開拓員を配置し、求人の拡大を図る
- ② 発注者への年末ご愛顧訪問を引続き実施するとともに、定期的な訪問を実施し、発注者との信頼関係を向上させ、就業拡大及び業務内容拡大に取り組む
- ③ 事務局職員での打合せを毎週実施し、未就業会員への就業機会提供に努める
- ④ 会員への就業情報の提供を事務局通信、ホームページ、事務所での掲示を通じて会員への提供に努める

5 安全就業への取組

コロナ以外の安全対策について、全国的な重篤事故発生事例に対する予防を重点的に実施するとともに、テーマを決め事故件数削減に取り組めます。又、健康づくり、生活の安定に関する取組みも進めていきます。

- ① 全国的な重篤事故の状況を把握し、特に原因として多い「剪定における転落事故防止」「通勤途上における自転車事故防止」を中心に講習会を実施し、絶対に重篤事故を起こさないとの思いで取り組む
- ② 令和2年度に策定した刈り払い機に係る「飛石対策」を関係者全員へ周知徹底を図る

- ③ 安全就業委員会委員による事故発生場所を中心とした安全パトロールを実施し、会員への事故防止の取組向上に努める
- ④ 安全かわら版を定期的に発行し、安全就業に関する情報や健康に関する情報等、会員への情報提供に努める
- ⑤ 事故が発生した時には、関係者が即時事故現場に向かい事故原因、事故防止策等協議し、関係役員、関係会員へ周知することにより事故防止に取組む
- ⑥ 三重県シルバー人材センター連合会主催の安全就業推進大会、安全・適正就業パトロールに参加し、安全に関する知識の向上に努める

6 組織の活性化への取組

昨年度実施できなかった様々な施策を今年度は精力的に実施します。

- ① 事業推進委員会の下部組織である3つの部会の内 IT 部会を廃止し、新たに「女性部会」を立ち上げ、女性会員の満足度アップと女性会員拡大のアプローチを推進する
- ② 地区組織における懇談会、ボランティア活動等の促進を図る
- ③ 会員の満足度向上に向けて、極力毎月、講習会等イベントを開催する
- ④ 会員の各種イベント等への参加促進を目的にポイント制を新たに実施する
- ⑤ 喫茶「オアシス」でのイベント等の開催により会員の交流、情報発信の促進を図る
- ⑥ 互助会活動の魅力を会員及び外部へ発信し、魅力をアピールする

7 安定的な事業運営への取組

シルバー事業の安定的な運営を確立するため、可能な限り積極的な事業拡大を図るとともに、昨年度より取組んでいる経費削減策を継続します。

- ① 封筒等消耗品、備品の購入経費の削減に努める
- ② 印刷等、外部に発注していたものを可能な限りセンターの印刷機による印刷とするか、インターネットを利用した印刷により経費を削減する